

化学療法未治療の非小細胞肺癌(非扁平上皮癌)  
 テセントリク+アリムタ+カルボプラチン併用療法 患者プロトコール

催吐リスク
中等度
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース:21日間 4-6回 《開始時基準 PS:0~1 年齢:18歳以上》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートKeep	生食 500mL	—	Day1	—	
①	テセントリク:1200mg/body	mg	Day1	※1 下記 参照	
	生食 250mL				
フラッシュ	ルートキープ用生食でフラッシュする。				
プレメディ(注射)	NK1-R拮抗剤+5-HT3R拮抗剤+デキサメタゾン+生食100mL		Day1	30分	
②	アリムタ: 500mg/m <sup>2</sup>	mg	Day1	10分	
	生食 100mL				
③	カルボプラチン: AUC(6)	mg	Day1	60分	
	5%ブドウ糖液 250mL				
※1 テセントリクは、初回60分で投与し、忍容性が良好であれば2回目以降は30分で投与可能。 ◆アリムタ初回投与7日以上前から1日1回パンプタン1gを連日経口投与。(アリムタ中止3週間後まで) ◆アリムタ初回投与7日以上前に、フレスミンS(1mg/1A)筋肉内投与。以後9週間毎投与。(アリムタ中止3週間後まで) ◆カルボプラチン投与量 = AUC(6) × (Ccr+25) Ccr算出: <b>Jelliffe式</b>					

佐賀大学医学部附属病院